悲

【3年】

12画

ノ 丿 非 非 非 悲 悲

はらう

くん かなしい・かなしむ　おん ヒ

なりたち 〃背く・反対〃の意味の非と、心との会意形声字で、〃心に期待するところに背く〃ことを表した字。望むところと反対になって〃悲しい・悲しむ〃こと。

いみとじゅくご

▼悲しい。悲しむ。

悲哀…悲しく哀れなこと。用例 人生の悲哀をかみしめる。

悲惨…悲しく惨めなこと。用例 悲惨な生活。

悲痛…悲しく痛ましいこと。用例 悲痛な面持ち。

悲嘆…悲しみ嘆くこと。用例 悲嘆にくれる。

悲憤…悲しみ憤ること。悲しみ怒ること。用例 悲憤の涙。

悲壮…悲しいうちにも勇ましさのある様子。用例 悲壮な決意。

▼仏教で、あわれみの心。

慈悲…仏教で、仏や菩薩(ぼさつ)が衆生を慈しみあわれむ心。また、そこから一般に、慈しみあわれむ心。情け。

よみかた 悲歌・悲観・悲願・悲喜・悲劇・悲鳴・悲話

輩

15画

ノ 丿 非 非 輩 輩 輩

ながく

くん　おん ハイ

なりたち 排(押しのける)の意味の非と車との会意形声字。互いに押しのけるほど多くの車が並ぶことを表した字。〃戦車の列〃を表した字。転じて、〃多くの同類〃の意味。また、〃仲間〃。

いみとじゅくご

▼多くの車の列。

▼多くの同類。仲間。

同輩…同じ仲間。

先輩…学校・出身地・勤め先などが同じで、年齢・地位などが自分より上の人。反 後輩

若輩…仲間の中で年が若く経験の乏しい者の意味で、自己紹介の時に謙遜(そんそん)して言うのによく使われる。「弱輩」とも書く。

軽輩…地位の低い者。

末輩…仲間の中の一番の下っ端。謙遜(そんそん)して言うのによく使う。

年輩…働き盛りの年ごろ。中年(青年と老年の中間)。「年配」とも書く。

輩出…「輩」は続々と続く意味。人材が多く続いて出ること。

よみかた 徒輩

俳

【6年】

10画

イ 亻 亻 亻 亻 亻 俳

はらう

くん　おん ハイ

なりたち 〃あらず(…でない)〃の意味の非(ヒの転化のハイ)とイ(にんべん)との会意形声字。〃普通の人ではない人〃という意味の字。道化役者のこと。俳優。わが国では〃風流人〃の意味にも用いる。

いみとじゅくご

▼道化役者。

俳優…演劇や映画に出演する役者のこと。

▼風流人。

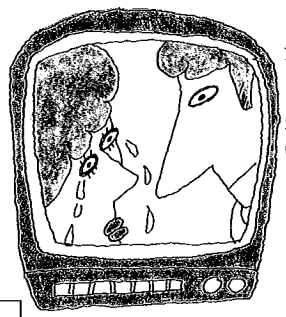
俳人…風流人。今は単に〃俳句を作る人〃の意味。

俳句…五・七・五の十七音節から成る、世界で最も短い定型詩。

俳号…俳人の雅号。芭蕉(ばしょう)・蕪村(そんん)・一茶など。「俳名」ともいう。

俳壇…俳句を作る人たちの社会。

俳画…俳句的な趣のある、簡素な日本画。



排

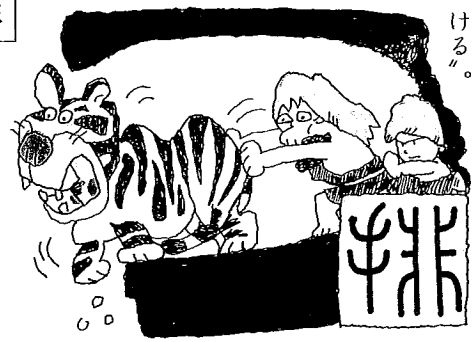
11画

一 ナ 扌 扌 扌 扌 排 排

はねる

くん　おん ハイ

なりたち 反対の意味の非(ヒの転化のハイ)と、ナ(てへん)との会意形声字で、〃手で反対側に押しのける〃ことを表した字。〃押しのける〃こと。〃退ける〃。



いみとじゅくご

▼押しのける。

排除…押しのけること。払いのけること。用例 障害を排除して進む。

排斥…押しのけ斥(そ)けること。用例 日本製品を排斥する。

排撃…撃って押しのけること。押しのけようとして攻撃すること。

排他…他の者を排斥すること。自分、または自分の仲間以外の者を退けること。用例 彼は何事にも排他的だ。

排出…不用な物を外に押し出すこと。

排水…不用な水を外に押し流すこと。水を排出すること。

排気…内部の気体を外に排出すること。また、室内の悪い空気を外に押し出すこと。

例 排気ガス

よみかた 排日・排仏